

平成 29 年度（第 1 回）薬学教育協議会生化学分野教科担当教員会議 議事録

日時：平成 30 年 3 月 28 日（水）11:50～12:10

場所：日本薬学会第 138 年会 L 会場（ホテル金沢 4F エメラルド B）

出席者：全国大学薬学部において生化学教育に携わる教員 70 名

配布資料

1. 会議次第
2. 出席者名簿
3. 薬学教育協議会生化学分野教科担当教員会議開催日程等について
4. 生化学分野教科担当教員会議会則
5. 生化学分野教科担当教員会議役員構成内規

会議内容

1. 伊東進委員長（昭和薬科大学）より、開会の挨拶があった。
2. 委員長が座長に選出された。
3. 委員長より、薬学教育協議会生化学分野教科担当教員会議設立の趣旨についての説明後、生化学分野教科担当教員会議会則および生化学分野教科担当教員会議役員構成内規の各案について説明がなされ、了承された。よって同会則および同内規は、ともに平成 30 年 3 月 28 日の制定、施行となった。
4. 高木教夫副委員長（東京薬科大学）より、平成 30 年度の参与校・参与として、北海道医療大学・青木隆教授が推薦され、了承された。よって平成 30 年度は、委員長校・東京薬科大学（高木教夫教授）、副委員長校・長崎大学（武田弘資教授）、参与校・北海道医療大学（青木隆教授）に決定した。
5. 平成 30 年度委員長の高木教夫教授より、平成 30 年度（第 2 回）薬学教育協議会生化学分野教科担当教員会議を日本薬学会年会（第 139 年会、千葉県幕張メッセ）期間中に、年会会場にて開催することが提案され、了承された。
6. その他として、問題提起、意見、質問等を募ったが、とくに出席教員からの発言はなかった。
7. 委員長より、平成 30 年度もおそらく 11 月頃を目処に、本会議での議題や話題の提供を依頼するメールを各教員宛にお送りする予定となっており、是非ご協力をお願いしたい旨の発言の後、閉会が宣言された。

以上